

# 同一事業者による複数回申請の事例について

(福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金交付要綱 別表 6 その他より)

1 2 市町村内で「事業再開」を行う場合については、当該事業再開における事業再開等計画が別計画であると判断される場合に限り、複数回の申請を行うことができます。

1 2 市町村内で「事業展開」を行う場合については、当該事業展開における事業再開等計画が別計画であると判断される場合、又は同一の事業再開等計画であっても、再開後の事業環境の変化や外的要因等に適応・対応しようと事業拡大等を図り、地域の復興にも資する計画であると判断される場合に限り、複数回の申請を行うことができます。

※以下の事例はあくまで例示です。採択の可否については個別の事業再開等計画や経営計画等によります。

## 複数回の申請を行うことができる例（事業再開等計画が別計画と判断されるもの）

例 1

(1 回目)



キッチンカーの導入  
(持ち帰り・配達飲食サービス業)  
注：日本標準産業分類の中分類が異なるものが対象



(2 回目)



食料品店の改装  
(飲食料点小売業)

1 回目と 2 回目で、  
実施している事業の  
業種が異なる場合  
(注)

例 2

(1 回目)



避難先で道路貨物運送業再開の  
ためのトラック購入



(2 回目)



震災時に事業実施していた区域で  
運送拠点となる倉庫を整備

1 回目と 2 回目で業種は  
同一だが、2 回目は震災  
時に事業実施していた市  
町村内の区域に帰還再開  
する場合 (注)

注：区域とは、特定復興再生拠点区域、特定帰還居住区域、帰還困難区域及びそれ以外の区域のことをいう。

## 複数回の申請を行うことができる例（外的要因等の環境変化に適応・対応する計画）

例 3

(1 回目)



事業再開に伴い重機を導入



(2 回目)



賃貸していた事務所の契約の  
一方的打ち切りのため、自社  
事務所を新たに整備

例 4

(1 回目)



パン屋の再開のため、  
製造設備を導入



(2 回目)



世界的な脅威となる感染症による売上減に対応するため、  
感染対策としてパンを個包装する設備を導入

経済社会情勢の変化や第三者と  
の関係等により、投資が必要と  
なったもの

## 複数回の申請を行うことができない例

例 5

(1 回目)



ブルドーザーの購入



(2 回目)

他の工事現場で活用するため  
バックホーを購入

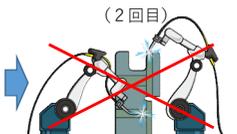
外的要因等の環境  
変化とは関係のない申請

例 6

(1 回目)



工場の建設



(2 回目)

工場の建設にあわせた  
設備の導入

単なる分割申請  
(本来は一つにま  
とめるべき申請)

例 7

(1 回目)



事業再開に伴い機械  
設備を導入



(2 回目)

受注が増加しているため、  
設備を増強

受注増加に対応するた  
めに設備増強を図るもの